
会 告

日本鉄鋼協会第 45 回通常総会開催御通知

名誉会員・賛助会員 各位
維持会員・正会員

昭和 35 年 3 月 日本鉄鋼協会会長 塩 沢 正 一

本会第 45 回通常総会を下記の通り開催いたしますので何卒御出席下されたく
この段御通知申し上げます。

通 常 総 会 要 領

1. 日 時 昭和35年 4 月 1 日 (金) 午後 1 時より
2. 会 場 東京都文京区本富士町 東京大学工学部 2 号館大講堂
3. 議 案 (1) 昭和 34 年度事業報告, 収支決算ならびに財産目録の件
(2) 昭和 35 年度事業計画ならびに収支予算の件
(3) 理事, 監事ならびに評議員選挙の件
4. 表 彰 式 (次ページ参照)

理事・監事ならびに評議員投票について

昭和 35 年度通常総会において選挙せらるべき理事, 監事ならびに評議員候補者は, 定款施行細則第 6 条により評議員会において別項投票用紙に記載の通り推薦せられました。ついては右候補者につき下記要領により御投票下さるようお願いいたします。

- (1) 投票用紙には, 御異議のある方の氏名に×印を付け, なおその代りに御推薦になる方の氏名を記入して下さい。
- (2) 投票は必ず本会所定の投票用紙を御使用下さい。
- (3) 御投票がなければ全部原案に御賛成のことと拝承させていただきます。
- (4) 当日御欠席の方は委任状に記名捺印の上御返送下さい。

(投票用紙ならびに委任状は会告 3 ページ (N 3) に掲載いたしました。)

昭和 35 年 4 月表彰受賞者

本年度表彰者は選考委員会および理事会の議を経て下記の通り決定、4月1日開催の第45回通常総会において、議事終了後表彰式が挙行されそれぞれ授賞されます。

服 部 賞	八幡製鉄(株)本社社長室理事 兼日本ウジミナス(株)常務取締役技術局長	嶺 次 男 君
香 村 賞	日本鋼管(株)川崎製鉄所製鋼部長	木 下 恒 雄 君
俵 賞	住友金属工業(株)和歌山製造所技術部研究試験課研究員	藤 井 毅 彦 君
渡 辺 (三郎) 賞	日本金属工業(株)常務取締役本社技術部長	水 野 誠 君
渡 辺 (義介) 賞	特殊製鋼(株)社長	石 原 米太郎 君
渡辺(義介)記念賞	大阪特殊製鋼(株)取締役技術部長	荒 木 透 君
〃	八幡製鉄(株)本社計画部技術調査課長	一 戸 正 良 君
〃	太平金属工業(株)製造部長	井 上 繁 弘 君
〃	八幡製鉄(株)八幡製鉄所建設局次長参事	上 嶋 熊 雄 君
〃	富士製鉄(株)釜石製鉄所化工部コークス課長	尾 崎 利 雄 君
〃	(株)日本製鋼所室蘭製作所製鋼部製鋼課主任	工 藤 重 蔵 君
〃	東洋鋼板(株)下松工場製造部計測課長	竹 本 国 一 君
〃	住友金属工業(株)鋼管製造所製造部次長兼製鋼課長	谷 口 千 之 君
〃	日本ステンレス(株)直江津製造所製造部長	持 館 英 康 君
〃	大同製鋼(株)技術部次長	安 田 洋 一 君
〃	日本鋼管(株)川崎製鉄所製管部製管第二課長	山 田 貞 雄 君
〃	東都製鋼(株)技術部分析課長	若 松 茂 雄 君

投票用紙

理事候補者 (改選 7 名任期 2 年)

秋田 武夫 浅田 長平 池田 正二 近藤 八三 佐藤 忠雄
長谷川正義 三井 太佑

監事候補者 (改選 1 名任期 2 年)

石原 善雄

評議員候補者 (改選 75 名, 補欠 1 名)

青木不二男	葦沢 大義	網谷 俊平	綾部 先	荒木 透
石田 四郎	井関 剛	伊藤 五朗	茨木 正雄	今井勇之進
井村 荒喜	岩井雄二郎	岩瀬 慶三	内川 悟	太田 久男
大元 博	岡田 知彦	荻野 一	奥村 福次	小田原大造
小野 清造	小野田武夫	金森 九郎	川崎 勉	菊田多利男
北川 一栄	木下 茂	黒田 泰造	小平 俊雄	小林佐三郎
西郷 吉郎	雀部 高雄	佐野 幸吉	寒川恒一郎	篠原 武司
志村清次郎	菅野 猛	園田 一夫	高尾善一郎	武田 喜三
武田 修三	田中 国雄	谷口 光平	谷村 潤	千葉 茂
出淵 国保	中島 省一	中安 閑一	中山 育雄	西村吉太郎
野島福太郎	橋本 宇一	藤川 一秋	藤木 俊三	藤村 哲之
藤本 一郎	堀田 秀次	堀田 之孝	松永陽之助	松原与三松
箕田 貫一	皆川 孝光	宮代 彰	毛利 定男	森 暁
森 竜郎	森棟 隆弘	八木貞之助	柳 武	山本 信公
湯川 正夫	吉井 周雄	吉崎 鴻造	和田 亀吉	渡辺 博史

(以上改選 任期 2 年)

松下 幸雄 (以上補欠 任期 1 年)

.....切.....取.....線.....

収入印紙
は必要に
応じ当方
で貼付い
たします

委任状

私は

を代理人と定め次の権限を委任いたします。

一、昭和 35 年 4 月 1 日午後 1 時より開催の社団法人日本鉄鋼協会

第 45 回通常総会に出席し議決権行使に係る一切の件

昭和 35 年 月 日

名誉会員 維持会員 (氏名)
賛助会員 正会員

(捺印)

東海支部学術講演会講演募集

本会東海支部では日本金属学会東海支部と共催で下記により学術講演会を開催致します。講演を一般会員から募集致しますが特に同地方会員は奮って応募下さい。

記

期 日 昭和 35 年 5 月中旬

申込要領 講演題目、講演者、所要時間を明記のうえ下記宛お申込下さい。

名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部金属工学教室内

日本鉄鋼協会東海支部

締 切 昭和 35 年 3 月 25 日厳守

薄板の成形とその試験に関する討論会について

(Colloquium on the Shaping of Sheet Metal and the Testing of Sheet)

国際深絞り研究会 (International Deep Drawing Research Group) とフランス冶金協会 (Société Française de Métallurgie) との共催で標記討論会が本年 5 月 23, 24, 25 日の 3 日間、パリで下記要領によつて開催される旨案内がありましたのでお知らせします。

記

I. 出席の申込

出 席 費：合計 60 新フラン (約 4 ㍊ 7 s 6 d) 論文印刷費、懇親会費などを含む、
ただし論文の著者は不要。

出席申込先：フランス冶金協会事務局 (Secretariat of the Société Française de
Métallurgie, 25, Rue de Clichy, Paris (9ème))

出席申込締切日：1960 年 4 月 30 日

II. 会 場

討 論 会 場：自動車製造協会会議室 (La Chambre Syndicate des Constructeurs
d'Automobiles, 2, Rue de Presbourg, Paris (8ème)(Etoile district.))

懇 親 会：日時 5 月 24 日 (火) 午後 6 時

場所 ラテン・アメリカン・ハウス (La Maison de l'Amérique Latine,
96, Avenue d'Iéna)

III. 論文のコピー

本討論会に不参加の方で論文のコピーを希望される方には、フランス冶金協会事務局から 30 新フラン (約 2 ㍊ 4 s) で分譲します。